

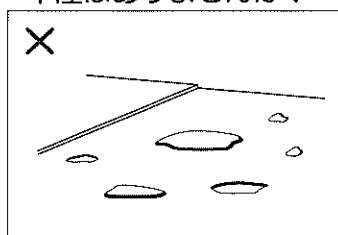
レベラー施工取扱い説明書

このたびは、弊社製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

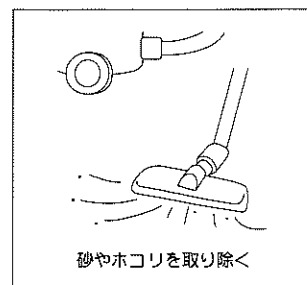
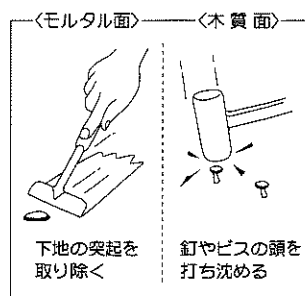
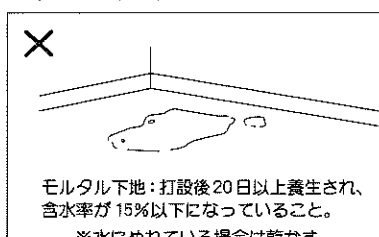
レベラーは、モルタル面や合板など木質面に、直貼り施工にあたり、下地調整や接着剤の使用
方法に、ちょっとしたポイントがありますので、はじめて施工されます場合は、施工を始める
前にぜひ一読くださいますよう、お願い申し上げます。

〈下地の調整と清掃〉

段差や突起、
不陸はありませんか？



下地は乾燥していますか？



〈レベラー施工の注意事項〉

※レベラーはサイズがそろってません。四方カットが標準です。

※レベラーは回復率が強いですから、押込み施工は避けて下さい。

※レベラーはスライスの加工過程上、四方3cm位までは厚さのバラつきがあります。

※レベラーは5%以下の全面接着の場合、オープンタイム不足ですとアバレが発生します。

問題有りませんので、時間を置いて、圧接願います。

※上に硬質（フローリング、塩ビタイル、コルクタイル等）の場合はレベラーの目地厚さ違い等有りましても施工出来ます。

※上に軟質（コンリウム・CF等）の場合は、レベラーの目地・厚さ違い等は十分注意して下さい。

又、レベラーの目地にパテ処理を必ず行って下さい。クロス用パテではなく、ポリパテで処理を行い、又サンダー等で十分に処理してから上材を施工して下さい。

※レベラーの7%以上は、癖が付きやすくなります納入後平滑な場所に置き、納入が完了したら梱包用ベルトを取り除いて下さい、ベルトの後型が残ります。

※タイルカーペットの下に施工の場合、電話ケーブル等で再度施工の場合レベラーが伸びますので、カットして下さい、そのまま詰め込み施工後は、アバレの場合があります。

※接着剤はオープンタイムを十分に取って施工して下さい。

※接着剤は2液エポキシ、アクリル系、速乾、エマルジョンラテックス系は推奨いたします
施工する材料に適した接着剤を選んでください、1液ウレタン、酢ビ系は不適合品です。

製造元 **三和化工株式会社**

発売元 **株式会社 東武サンバック**

〒125-0032 本社 東京都葛飾区水元5丁目5番6号
TEL 03(3627)5229(代) FAX 03(3627)5149番